

保津峡自然観察会

2019年9月13日 作成 上田

保津峡駅 ～ 保津川沿い ～ 落合 ～ 金鈴峡(清滝川沿い) ～ 清滝



オヒガンギボウシの群落



オヒガンギボウシ(キジカクシ科)
京都府準絶滅危惧種
イワギボウシの近縁種
開花期は8月下旬～9月
花が終っても苞は枯れず緑色のまま残る



ミヤマフユイチゴ(バラ科)の花
葉先が尖る



フユイチゴ(バラ科)のツボミ
果実は晩秋～初冬に赤く熟す



ジャケツイバラ(マメ科)
 昨年の豆果



クマノミズキ(ミズキ科)
 果柄が色付き始める



タラノキ(ウコギ科)の花



ヌルデ(ウルシ科)の花



ヌルデの果実



紅白のヌルデ(化野念仏寺近傍)



ナツフジ(マメ科)の花序



ナツフジの若い豆果



カナメモチ(バラ科)の果実



クサギ(シソ科)の枝先に集散花序



シリブカガシ(ブナ科)雄花序と果実



アリドオシ(アカネ科)の果実



センニンソウ(キンポウゲ科)



ボタンヅル(キンポウゲ科)
葉腋から円錐花序



ハダカホオズキ(ナス科)
花冠は鐘形で5浅裂し裂片は反り返る



ヒヨドリジョウゴ(ナス科)
毒草(ハダカホオズキは薬草)



キハギ(マメ科) 落葉低木
ハギの仲間では一番早く開花する



ネコハギ(マメ科)
茎は基部近くで分枝し、匍匐する



アレチヌスビトハギ(マメ科)



ヌスビトハギ(マメ科)



カエデドコロ(ヤマノイモ科)
雌花序



オニドコロ(ヤマノイモ科)
雄花序



オオバチドメ(セリ科)
果実の果柄は短い



アマチャヅル(ウリ科)



アマチャヅルの花



キツネノマゴ(キツネノマゴ科)



ミズタビラコ(ムラサキ科)



キラソウ(シソ科)



ヤブラン(キジカクシ科)



ハグロソウ(キツネノマゴ科)
愛宕念仏寺前

※雨天のため一部下見時(9月3日)の写真を使用